

資料 1 調査団員・氏名

調査団員氏名、所属

1) 基本設計調査団員氏名、所属

氏名	担当業務	現職
上垣 素行	総括	国際協力事業団 無償資金協力部 審査室 室長代理
上田 正明	業務主任/番組制作計画	八千代エンジニアリング(株)
田中 清房	機材計画Ⅰ (編集機材)	八千代エンジニアリング(株)
加藤 卓	機材計画Ⅱ (撮影・記録・管理機材)	八千代エンジニアリング(株)
服部 敏一	調達計画/積算	八千代エンジニアリング(株)
小林 辰哉	業務調整	八千代エンジニアリング(株)

2) 基本設計概要説明

氏名	担当業務	現職
小森 克俊	総括	国際協力事業団 無償資金協力部業務第3課
上田 正明	業務主任/番組制作計画	八千代エンジニアリング(株)
田中 清房	機材計画Ⅰ (編集機材)	八千代エンジニアリング(株)
服部 敏一	調達計画/積算	八千代エンジニアリング(株)
小宮 雅嗣	機材計画Ⅱ	八千代エンジニアリング(株)
山本 寿幸	建築計画	八千代エンジニアリング(株)

資料 2 調査日程

調査日程

(1) 基本設計調査

日順	月日	曜日	JICA団員		コンサルタント			
			上垣総括	上田業務主任	田中団員	加藤団員	服部団員	小林団員
1	2003/3/30	日		NRT-JKT	同左	同左		同左
2	2003/3/31	月		JICA事務所打合せ TVRI本局と協議(日程確認)	同左	同左		同左
3	2003/4/1	火		TVRI本局と協議 JKT-UPG	同左	同左		同左
4	2003/4/2	水	祝日(Hindu Holiday)	団内打合せ・資料整理	団内打合せ・資料整理	団内打合せ・資料整理		団内打合せ・資料整理
5	2003/4/3	木		TVRIマカッサル局と協議・現地調査	TVRIマカッサル局と協議・現地調査	TVRIマカッサル局と協議・現地調査		TVRIマカッサル局と協議・現地調査
6	2003/4/4	金		同上	同上	同上		同上
7	2003/4/5	土		同上	同上	同上		同上
8	2003/4/6	日		団内打合せ・資料整理	同上	同上		同上
9	2003/4/7	月		TVRIマカッサル局と協議・現地調査	同上	同上		同上
10	2003/4/8	火		同上	同上	同上		同上
11	2003/4/9	水		NRT-JKT	UPG-JKT	同上		業務主任と打合せ
12	2003/4/10	木		JICA事務所打合せ EOJ, 国営企業省、(財務省)表敬	同上	同上		JICA事務所打合せ EOJ, 国営企業省、(財務省)表敬
13	2003/4/11	金		TVRI本局と協議	同左	同上		同上
14	2003/4/12	土		団内打合せ	同左	団内打合せ		同上
15	2003/4/13	日		JKT-UPG	JKT-UPG	同上		同上
16	2003/4/14	月		TVRIマカッサル局と協議・現地調査 南スラウェシ州副知事表敬	同左	同上		TVRIマカッサル局と協議・現地調査 南スラウェシ州副知事表敬
17	2003/4/15	火		TVRIマカッサル局と協議・現地調査	同上	同上		TVRIマカッサル局と協議・現地調査
18	2003/4/16	水		UPG-JKT 国営企業省、TVRI本局とM/D協議	UPG-JKT 同左	同上		同上
19	2003/4/17	木		国営企業省、TVRI本局とM/D協議、署名、EOJ, JICA事務所、国営企業省、(財務省)に報告	同左	同上		同上
20	2003/4/18	金	祝日(Christian Holiday)	資料整理	資料整理	フィルドレポートの作成		フィルドレポートの作成
21	2003/4/19	土		JKT-NRT (NRT着)	同上	同上		同上
22	2003/4/20	日		JKT-UPG	JKT-UPG	TVRI中継局視察		TVRI中継局視察
23	2003/4/21	月		フィルドレポートの作成・提出	同左	同上		フィルドレポートの作成・提出
24	2003/4/22	火		フィルドレポートの修正(必要に応じ)	同左	同上		フィルドレポートの修正(必要に応じ)
25	2003/4/23	水		同上	同左	同上		同上
26	2003/4/24	木		UPG-JKT	UPG-JKT	NRT-JKT		同上
27	2003/4/25	金		TVRI本局との協議	同左	団内打合せ		同上
28	2003/4/26	土		TVRI本局との協議	同左	同上		同上
29	2003/4/27	日		EOJ, JICA事務所に報告	同左	同上		同上
30	2003/4/28	月		JKT-NRT (NRT着)	同左	JKT-UPG		同上
31	2003/4/29	火		団内打合せ	同上	団内打合せ		団内打合せ
32	2003/4/30	水		団内打合せ・資料整理	同上	団内打合せ・資料整理		団内打合せ・資料整理
33	2003/5/1	木		TVRIマカッサル局と協議・現地調査	同上	TVRIマカッサル局と協議・現地調査		TVRIマカッサル局と協議・現地調査
34	2003/5/2	金		同上	同上	同上		同上
35	2003/5/3	土		UPG-JKT	UPG-JKT	同上		同上
36	2003/5/4	日		TVRI本局との協議・帰国挨拶	同左	同上		同上
37	2003/5/5	月		団内打合せ・資料整理	同左	同上		同上
				市場調査・資料整理	同左	同上		同上
				市場調査・資料整理	同左	同上		同上
				JKT-NRT (NRT着)	同左	同上		同上
				同上	同左	同上		同上

：移動日を示す。

(2) 基本設計概要説明調査

日順	月 日	曜日	JICA団員		コンサルタント			山本団員
			小森総括	上田業務主任	小宮団員	田中団員	服部団員	
1	2003/7/6	日	NRT(11:05)~JKT(16:30) JL715	同左	同左	同左	同左	
2	2003/7/7	月	JICA事務所、EOJと打合せ TVRI本局と協議(日程確認) JKT(18:35)~UPG(21:45) GA634	同左	同左	同左	同左	
3	2003/7/8	火	TVRIマカッサル局と協議 UPG(08:00)~JKT(09:10) GA631	同左	同左	同左	同左	
4	2003/7/9	水	TVRI本局と協議	同左	同左	同左	同左	
5	2003/7/10	木	TVRI本局と協議	同左	同左	同左	同左	
6	2003/7/11	金	TVRI本局 M/D署名 JKT(23:55)~NRT(09:10+1) JL716	同左	同左	同左	同左	NRT(11:05)~JKT(16:30) JL715
7	2003/7/12	土	(NRT着)	団内打合せ	団内打合せ	団内打合せ	団内打合せ	団内打合せ及びTVRI本局・協議
8	2003/7/13	日		資料整理等	資料整理等	資料整理等	資料整理等	資料整理等
9	2003/7/14	月		「イ」国、国営企業庁・BAPPENAS他関係官庁訪問及び協議		TVRI本局スタジオ調査 JKT(13:00)~UPG(16:10)GA632		TVRI本局スタジオ調査 JKT(13:00)~UPG(16:10) GA632
10	2003/7/15	火		「イ」国、国営企業庁・BAPPENAS他関係官庁訪問及び協議 JKT(23:55)~NRT(09:10+1) JL-716		TVRIマカッサル局スタジオ調査 UPG(16:15)~JKT(17:25)GA603		TVRIマカッサル局スタジオ調査・協議
11	2003/7/16	水		(NRT着)	(NRT着)	(NRT着)	(NRT着)	TVRIマカッサル局スタジオ調査・協議
12	2003/7/17	木						TVRIマカッサル局スタジオ調査・協議 UPG(16:15)~JKT(17:25) GA603
13	2003/7/18	金						TVRI本局協議・資料整理
14	2003/7/19	土						JKT(23:55)~NRT(09:10+1) JL-716
15	2003/7/20	日						(NRT着)

： 移動日を示す。

資料 3 関係者リスト

関係者リスト

所属及び氏名

職位

インドネシア・テレビ公社

TVRI (Television of the Republic of Indonesia)

Ms. Sumita Tobing Ph.D.	Former President Director
Mr. Achmad S Adiwidjaja. Msee	Former Director of Technical
Ms. Erina H. C. Tobing	Director of Engineering
Ms. Enny A. Hardjanto	Director of Program & News
Mr. Sumpena	General Manager for Production Facility Engineering & Infrastructure
Mr. Widyanto	Technical Production Manager
Mr. Syafrullah	Local and Foreign Technical Cooperation Engineer
Mr. Herman Suwoto	Architecture
Mr. Wahyu Jah	Manager of TVRI Makassar
Drs. Nasaruddin Silla	Assistant Manager of Technical, TVRI Makassar
Mr. Ismail Bakri, S.Sos	Chief of VTR, TVRI Makassar
Mr. Supardi	

国营企業省

BUMN (Ministry of State Owned Enterprises)

Mr. Roes Aryawijay	Deputy for Mining, Strategic Industry, Energy and Telecommunication
Mr. Jarman	Assistant to the Deputy for Strategic Industry and Telecommunication
Mr. Eddy Hariono	Assistant to the Deputy for Strategic Industry and Telecommunication

国家開発企画庁

BAPPENAS (The State Ministry of National Development Planning/National Development Planning Agency)

Mr. Gumilang Hardjakoesoema	Director
Dr. Rudy Salahuddin	Head of Sub-Directorate for Post and Telematics

財務省

Ministry of Finance

Mr. Abdul Kadir	Head, Bureau for Planning and Finance
Mr. Karsono	Bureau of Planning and Foreign Cooperation

情報通信省

Ministry of Communications and Information

Mr. Gde Widiadnyana Merati	Deputy Minister for Communications Media
Mr. Djamiris Njaman	Deputy Assistant for Broadcasting
Ms. Kusumastuti	Deputy for Human Resources of Communication and Information

南スラウェシ州政府

Local Government of South Sulawesi Region

Mr. H. M. Amin Syam

Governor

Drs. H. A. Tjoneng Mallombasang

Secretary Director

在インドネシア日本国大使館

Embassy of Japan in Indonesia

中山 裕司 氏

一等書記官

在マカッサル日本国総領事館

Consulate General of Japan at Makassar

渡邊 奉勝 氏

総領事

松代 佳津美 氏

副領事

JICA インドネシア事務所

JICA Indonesia Office

神田 道男 氏

(前)所長

加藤 圭一 氏

所長

稲葉 誠 氏

次長

秋林 正幸 氏

JICA 専門家 放送政策アドバイザー

高城 元生 氏

所員

真野 修平 氏

所員

資料 4 当該国の社会経済状況

インドネシア共和国
Republic of Indonesia

一般指標					
政体	共和制	*1	首都	ジャカルタ (Jakarta)	*2
元首	大統領/メガワティ・スカルノプトリ (MEGAWATI Soekarnoputri)	*1,3	主要都市名	スラバヤ、メダン、バンドン、スマラン	*3
独立年月日	1945年8月17日	*3,4	労働総数	101,844千人 (2000年)	*6
主要民族/部族名	マレー系 (ジャワ族、スンダ族等)	*1,3	義務教育年数	9年間 (年)	*13
主要言語	インドネシア語	*1,3	初等教育就学率	% (1998年)	*6
宗教	イスラム教87.1%、キリスト教8.8%	*1,3	中等教育就学率	% (1998年)	*6
国連加盟年	1950年9月28日	*12	成人非識字率	13.1% (2000年)	*6
世銀加盟年	1954年4月15日	*7	人口密度	116.15人/km ² (2000年)	*6
IMF加盟年	1967年2月21日	*7	人口増加率	1.7% (1980-2000年)	*6
国土面積	1,905.00千km ²	*1,6	平均寿命	平均66.20 男64.30 女68.20	*10
総人口	210,421千人 (2000年)	*6	5歳児未満死亡率	51/1000 (2000年)	*6
			カロリー供給量	2,902.3cal/日/人 (2000年)	*17

経済指標					
通貨単位	ルピア (Rupiah)	*3	貿易量	(2000年)	
為替レート	1US\$=8,867.00 (2002年12月)	*8	商品輸出	65,406百万ドル	*15
会計年度	Mar. 31	*6	商品輸入	-40,366百万ドル	*15
国家予算	(2001年)		輸入カバー率	5.3 (月) (2000年)	*14
歳入総額	307,876 (10億ルピア)	*9	主要輸出品目	石油・天然ガス、繊維、合板、履物、ゴム	*1
歳出総額	359,038 (10億ルピア)	*9	主要輸入品目	石油製品、機械、自動車部品、鉄鋼板	*1
総合収支	3,726百万ドル (2000年)	*15	日本への輸出	14,944百万ドル (2001年)	*16
ODA受取額	1,731.1百万ドル (2000年)	*18	日本からの輸入	6,433百万ドル (2001年)	*16
国内総生産 (GDP)	153,255.15百万ドル (2000年)	*6			
一人当たり GNP	570.0ドル (2000年)	*6	総国際準備	41,059.1百万ドル (2000年)	*6
分野別 GDP	農業 16.9% (2000年)	*6	対外債務残高	141,802.9百万ドル (2000年)	*6
	鉱工業 47.3% (2000年)	*6	対外債務返済率 (DSR)	25.3% (2000年)	*6
	サービス業 35.8% (2000年)	*6	インフレ率	13.7%	*6
産業別雇用	農業 男 % 女 % (1998-2000年)	*6	(消費者価格物価上昇率)	(1990-2000年)	
	鉱工業 % % (1998-2000年)	*6			
	サービス業 % % (1998-2000年)	*6	国家開発計画	長期25ヵ年計画 (94年から)、国家開発計画 (PROPENAS) : 2000-2004年	*11
実質 GDP 成長率	4.2% (1990-2000年)	*6			

気象 (1961年~1990年平均)		観測地: ジャカルタ (南緯6度11分、東経106度50分、標高8m)												
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均/計	
降水量	461.3	269.4	249.8	144.7	112.1	93.6	46.8	75.8	53.2	78.0	109.1	233.7	1927.5mm	
平均気温	26.3	26.5	26.9	27.5	27.7	27.3	27.1	27.1	27.5	27.7	27.4	26.8	27.2℃	

- *1 各国概況 (外務省)
 - *2 世界の国々一覧表 (外務省)
 - *3 世界年鑑2002 (共同通信社)
 - *4 最新世界各国要覧10訂版 (東京書籍)
 - *5 理科年表2000 (国立天文台編)
 - *6 World Development Indicators 2002 (WB)
 - *7 BRD Membership List (WB)
 - IMF Members Financial Data by Country (IMF)
 - *8 Universal Currency Converter
 - *9 Government Finances Statistics Yearbook 2001 (IMF)
 - *10 Human Development Report 2002 (UNDP)
 - *11 Country Profile (EIU)、外務省資料等
 - *12 United Nations Member States
 - *13 Statistical Yearbook 1999 (UNESCO)
 - *14 Global Development Finance 2002 (WB)
 - *15 International Financial Statistics Yearbook 2002 (IMF)
 - *16 世界各国経済情報ファイル2002 (日本経済情報サービス)
 - *17 FAO Food Balance Sheets 2002年6月 FAO Homepage
- 注: 商品輸入については複式簿記の計上方式を採用しているため
支払い額はマイナス表記になる

	インドネシア共和国
	Republic of Indonesia

わが国における ODA の実績		(資金協力は約束額ベース、単位：億円)				
項目 \ 暦年	1996	1997	1998	1999	2000	
技術協力	115.39	123.09	109.27	101.78	100.65	
無償資金協力	71.17	93.66	208.84	54.90	56.00	
有償資金協力	1,900.50	2,152.48	2,304.80	719.28	991.65	
総額	2,087.06	2,369.23	2,622.91	875.96	1,148.30	

当該国に対するわが国 ODA の実績		(支出総額、単位：百万ドル)				
項目 \ 暦年	1996	1997	1998	1999	2000	
技術協力	163.31	148.39	123.99	130.80	144.60	
無償資金協力	71.17	93.66	208.84	54.90	74.5	
有償資金協力	737.81	281.90	589.88	1,374.49	773.43	
総額	965.53	496.86	828.47	1,605.83	970.10	

OECD 諸国の経済協力実績 (2000 年)		(支出総額、単位：百万ドル)				
	贈与(1) (無償資金協 力・技術協力)	有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)+(3)	その他政府資金 および民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)	
二国間援助 (主要供与国)	716.5	900.7	1,617.2	359.1	1,976.3	
1. 日本	196.7	773.4	970.1	-173.9	796.2	
2. 米国	169.2	5.0	174.2	1,118.1	1,292.3	
3. オランダ	144.0	0.0	144.0	185.8	329.8	
4. オーストリア	0.4	81.4	81.8	13.6	95.4	
多国間援助 (主要援助機関)	65.2	44.3	109.5	724.0	833.5	
1. EC			37.7	11.3	49.0	
2. IDA			33.2	0.0	33.2	
その他	2.5	1.8	4.3	5.9	10.2	
合計	784.3	946.8	1,731.1	1,088.8	2,819.9	

援助受入窓口機関
技術協力： プロ技、開調／国家開発企画庁 (BAPPENAS) 専門家／国家官房 (SEKNEG) 技術協力局
無償： 国家開発企画庁 (BAPPENAS)
協力隊： 国家官房 (SEKNEG) 技術協力局

*18 政府開発援助 (ODA) 国別データブック 2001 (国際協力推進協会)

*19 International Development Statistics (CD-ROM) 2002 OECD

*20 JICA 資料

資料 5 討議記事録 (M/D)

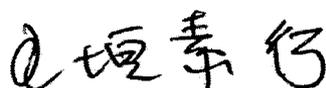
**Minutes of Discussions
of the Basic Design Study
on the Project for the Improvement of the Broadcasting Equipment
of the TVRI Makassar Station in the Republic of Indonesia**

In response to the request from the Government of the Republic of Indonesia (hereinafter referred to as "Indonesia"), the Government of Japan decided to conduct a Basic Design Study (hereinafter referred to as "the Study") on the Project for the Improvement of Broadcasting Equipment for the TVRI Makassar Station (hereinafter referred to as "the Project") and entrusted the Study to the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA").

JICA sent to Indonesia the Basic Design Study Team (hereinafter referred to as "the Team"), headed by Mr. Motoyuki Uegaki, the Deputy Director of the Office of Technical Coordination and Examination, the Grant Aid Management Department, JICA, and is scheduled to stay in the country from March 30 to May 4, 2003.

The Team held discussions with the concerned officials of the Government of Indonesia. In the course of the discussions, both sides have confirmed the main items described in the attached sheets. The Team will further proceed and prepare the Basic Design Study Report.

Jakarta, April 17, 2003



Mr. Motoyuki Uegaki
Leader
Basic Design Study Team
Japan International Cooperation Agency



Ms. Erina H.C. Tobing
Director of Engineering *ard*
Television of the Republic of Indonesia(TVRI)
Republic of Indonesia

ATTACHMENT

1. Objective

The objective of the Project is to improve the broadcasting system of the TVRI Makassar Station by procuring the broadcasting equipment.

2. Project Site

The project site is shown in Annex-1.

3. Responsible and Implementing Organizations

(1) The responsible ministry is the Ministry of State-owned Enterprises.

(2) The implementing agency is the Television of the Republic of Indonesia (hereinafter referred to as "TVRI").

The tentative organization chart of TVRI is shown in Annex-2, and the fixed chart will be submitted to JICA Indonesia Office within one month.

4. Correction on the Proposal

The Indonesian side explained to the Team that equipment, which was requested for the studio No.1 in the original request, was not for the studio No.1 but was for the studio No.2.

The Team accepted the explanation that this was only a mistype in the proposal.

5. Revised Items

After the discussion with the Team, The Indonesian side revised the items as the final request, which is described in Annex-3.

JICA will assess the appropriateness of the request.

6. Japan's Grant Aid Scheme

(1) The Indonesian side understands the Japan's Grant Aid scheme and the necessary measures to be taken by the Government of Indonesia explained by the Team as described in Annex-4.

(2) The Indonesian side will take necessary measures, as described in Annex-5, for smooth implementation of the Project, as a condition for the Japan's Grant Aid to be implemented.

7. Schedule of the Study

(1) The Team will proceed to further studies in Indonesia by May 4, 2003.

(2) JICA will prepare the draft final report in English and dispatch a mission to Indonesia in order to explain its contents around the middle of July 2003.

(3) In case that the contents of the report is accepted in principle by the Government of Indonesia, JICA will complete the final report and send it to the Government of Indonesia by the end of September 2003.

Handwritten signature

Handwritten mark

8. Other Relevant Issues

(1) The Team explained to the Indonesian side that since a part of the existing equipment had been procured by the Japan's Yen loan, that it was in principle, the Indonesian side has a responsibility to replace the equipment with their own budget.

Therefore, it needs a strong justification to apply for the new equipment from the Grant Aid Project.

(2) The Indonesian side will submit answers in English to the Questionnaire, handed by the Team to the Indonesian side, by April 23, 2003.

(3) The Indonesian side shall arrange the budget allocation for undertakings to be done by the Indonesian side described in Annex-4, and other activities for the Project, such as improvement and/or renovation of buildings for securing installation spaces for the Equipment, removal of old equipment and/or facilities, which will be replaced in case the Japan's Grant Aid to be implemented, in accordance with the tentative schedule described in Annex-6.

And the Indonesian side shall also secure the budget for proper operation and maintenance for the equipment procured under the Project.

(4) The Indonesian side shall furnish and/or improve necessary equipment and/or facilities for stable electricity supply and air-conditioning for the equipment procured by the Project in order to secure suitable working condition.

(5) The Indonesian side shall remove the existing analog equipment before the shipment of the equipment procured under the Project, as a condition for the Japan's Grant Aid to be implemented.

(6) The Indonesian side shall provide necessary number(s) of counterpart personnel to the Team during the period of their studies in Indonesia.

(7) The Indonesian side requested the consultant service, so called " the Soft Component " for the production operation and maintenance of the equipment procured under the Project as one of the components of the Grant Aid.

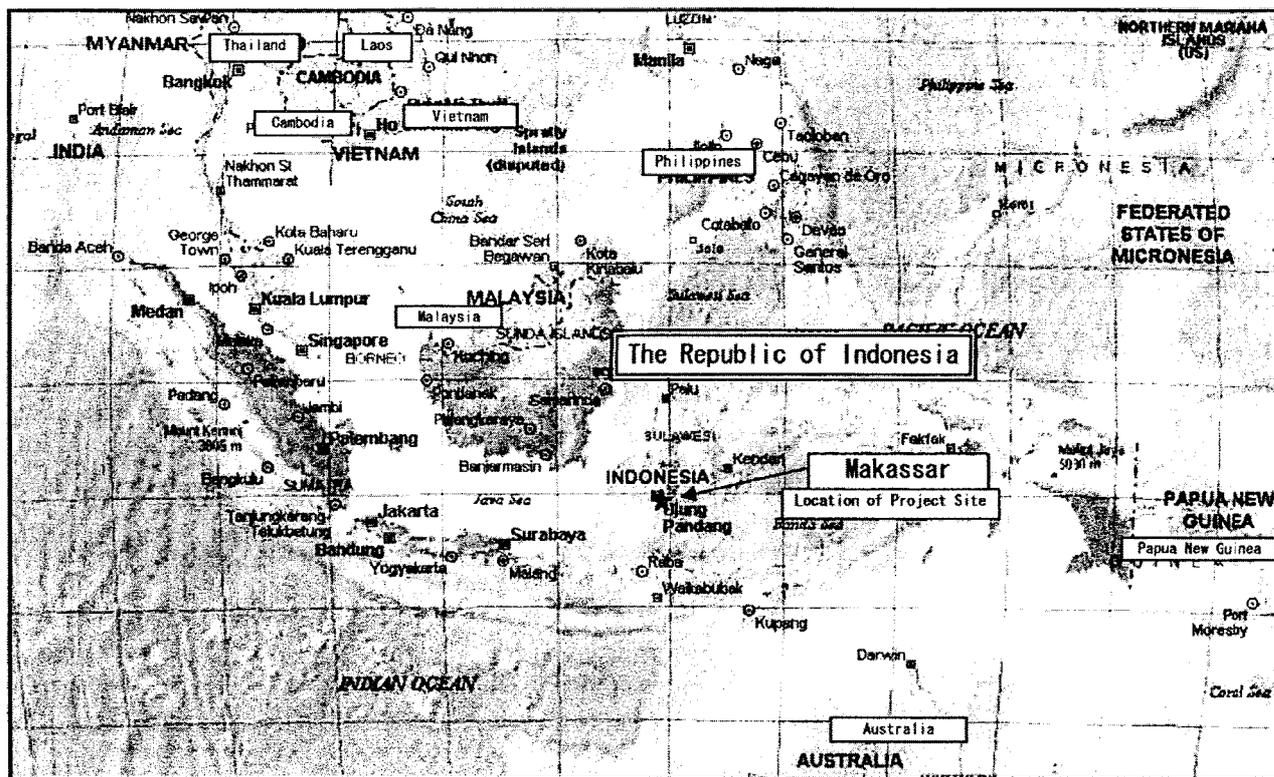
Japanese side will examine the necessity of it, and if necessary, the Team will study the details of the training methods and periods.

The results will be explained to the Indonesian side at the time of explanation of the draft final report.

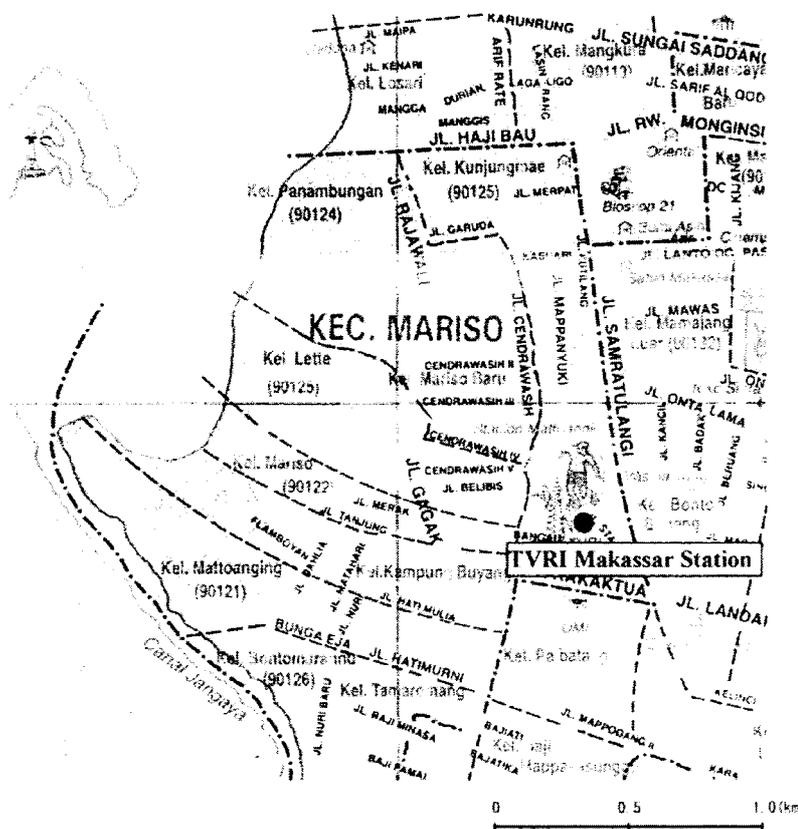
(8) The Indonesian side requested the Team to carry out the counterpart training in Japan as a technical cooperation by JICA, and the Indonesian side understands that a certain official request will be needed from the Indonesian side to the Japanese side through the JICA Indonesia Office regarding this training.

Q

Hand
R



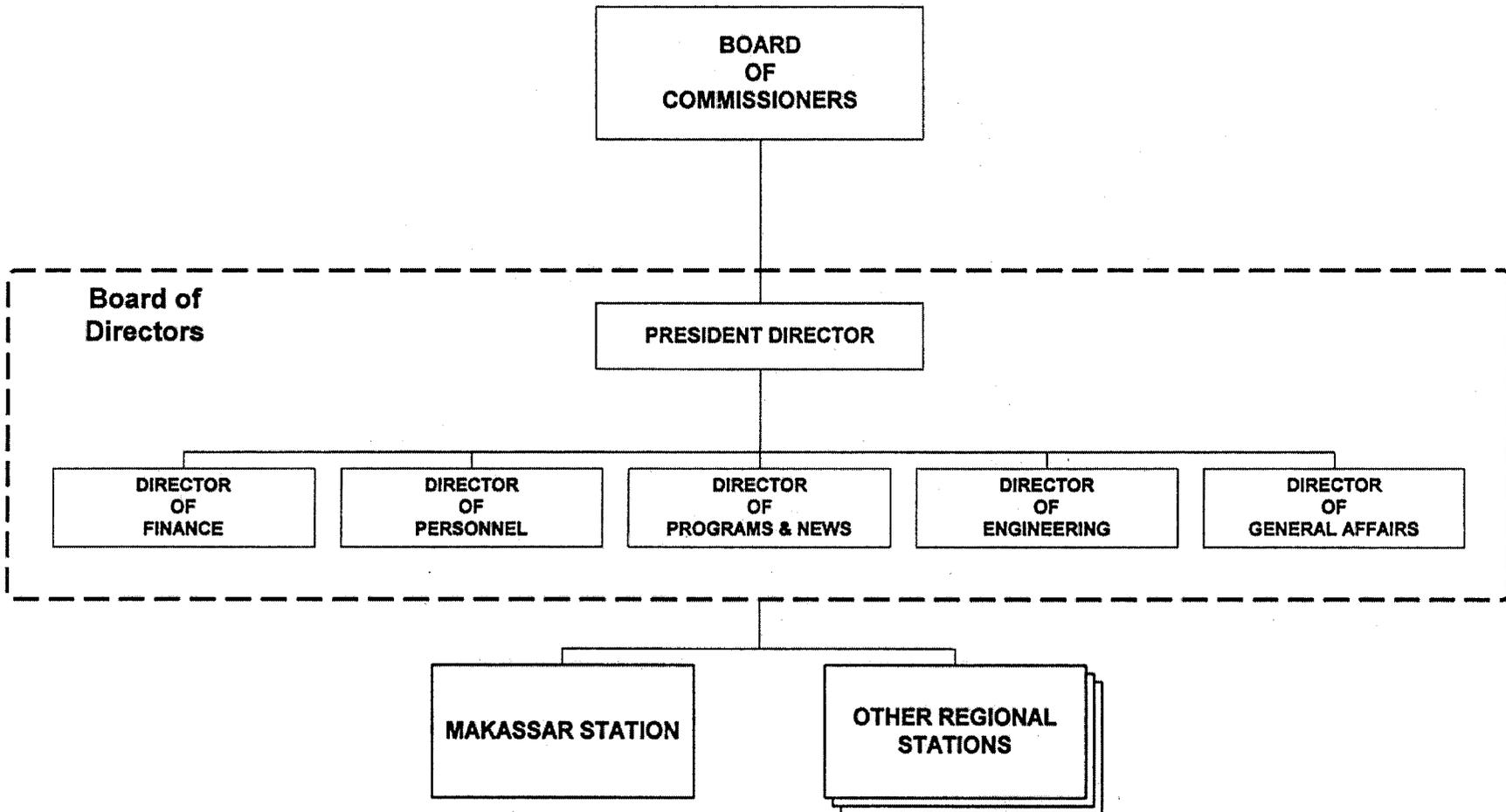
THE REPUBLIC OF INDONESIA



Location Map of Project Site

Handwritten signature/initials

ORGANIZATION CHART OF TVRI
(Tentative)



資料 5-6

2

Handwritten signature

EQUIPMENT LIST

Item	Quantity	Priority
1. STUDIO NO.2		
1.1 Digital camera and CCU system	3 lots	A
1.2 Digital video system	1 lot	
1.3 Digital VTR equipment	3 sets	
1.4 Digital audio system	1 lot	
1.5 Lighting system	1 lot	
1.6 Sync. system	1 lot	
1.7 Monitoring system (A/V)	1 lot	
1.8 Clock system (slave)	1 lot	
1.9 Character generator system	1 lot	
1.10 Intercom system	1 lot	
1.11 Tally system	1 lot	
1.12 On-air system	1 lot	
2. EDITING/POST PRODUCTION		
2.1 A/B roll editing system	1 lot	C
2.2 Non linier editing system	1 lot	
3. FPU (Field Pick up Unit) excluding installation	1 pair	B
4. PROGRAM CONTINUITY ROOM		
4.1 Routing switch system	1 lot	A
4.2 Sending VTR equipment	3 sets	
4.3 Character generator system	1 set	
4.4 Monitoring system (A/V)	1 lot	
4.5 Clock system (Master)	1 lot	
4.6 Sync. system	1 lot	
4.7 Format converter system	1 lot	
4.8 Digital camera (EFP) for continuity room	2 lots	B
5. NEWS PRODUCTION EQUIPMENT		
5.1 1:1 Editing system	3 lots	C
5.2 ENG camera system	2 sets	B
6. Measurement tools	1 lot	A
7. Spare parts	1 lot	A

(Remarks)

- A: Top prioritized equipment
 B: Optional equipment
 C: Low prioritized equipment

JAPAN'S GRANT AID

The Grant Aid Scheme provides a recipient country with non-reimbursable funds to procure the facilities, equipment and services (engineering services and transportation of the products, etc.) for economic and social development of the country under principles in accordance with the relevant laws and regulations of Japan. The Grant Aid is not supplied through the donation of materials as such.

1. Grant Aid Procedures

Japan's Grant Aid Scheme is executed through the following procedures.

Application	(Request made by the recipient country)
Study	(Basic Design Study conducted by JICA)
Appraisal & Approval	(Appraisal by the Government of Japan and Approval by the Cabinet)
Determination of	(The Note exchanged between the Governments of Japan and recipient
Implementation	country)

Firstly, the application or request for a Grant Aid project submitted by a recipient country is examined by the Government of Japan (the Ministry of Foreign Affairs) to determine whether or not it is eligible for Grant Aid. If the request is deemed appropriate, the Government of Japan assigns JICA (Japan International Cooperation Agency) to conduct a study on the request.

Secondly, JICA conducts the study (Basic Design Study) using (a) Japanese consulting firm(s).

Thirdly, the Government of Japan appraises the project to see whether or not it is suitable for Japan's Grant Aid Scheme, based on the Basic Design Study report prepared by JICA, and the results are then submitted to the Cabinet for approval.

Fourthly, the project, once approved by the Cabinet, becomes official with the Exchange of Notes (E/N) signed by the Governments of Japan and the recipient country.

Finally, for the implementation of the project, JICA assists the recipient country in such matters as preparing tenders, contracts and so on.

2. Basic Design Study

(1) Contents of the study

The aim of the Basic Design Study (hereafter referred to as "the Study") conducted by JICA on a requested project (hereafter referred to as "the Project") is to provide a basic document necessary for the appraisal of the Project by the Government of Japan. The contents of the Study are as follows:

- Confirmation of the background, objectives, and benefits of the Project and also institutional capacity of agencies concerned of the recipient country necessary for the Project's implementation.
- Evaluation of the appropriateness of the Project to be implemented under the Grant Aid Scheme from a technical, social and economic point of view.
- Confirmation of items agreed on by both parties concerning the basic concept of the Project.
- Preparation of a basic design of the Project.
- Estimation of costs of the Project.

The contents of the original request are not necessarily approved in their initial form as the contents of the Grant Aid project. The Basic Design of the Project is confirmed considering the guidelines of the Japan's Grant Aid Scheme.

The Government of Japan requests the Government of the recipient country to take whatever measures are necessary to ensure its self-reliance in the implementation of the Project. Such measures must be guaranteed even though they may fall outside of the jurisdiction of the organization in the recipient country actually implementing the Project. Therefore, the implementation of the Project is confirmed by all relevant organizations of the recipient country through the Minutes of Discussions.

(2) Selection of Consultants

For smooth implementation of the Study, JICA uses (a) registered consulting firm(s). JICA selects (a) firm(s) based on proposals submitted by interested firms. The firm(s) selected carry(ies) out a Basic Design Study and write(s) a report, based upon terms of reference set by JICA. The consultant firm(s) used for the Study is (are) recommended by JICA to the recipient country to also work on the Project's implementation after the Exchange of Notes, in order to maintain technical consistency.

3. Japan's Grant Aid Scheme

(1) Exchange of Notes (E/N)

Japan's Grant Aid is extended in accordance with the Notes exchanged by the two Governments concerned, in which the objectives of the Project, period of execution, conditions and amount of the Grant Aid, etc., are confirmed.

(2) "The period of the Grant Aid" means the one fiscal year, which the Cabinet approves, the Project for. Within the fiscal year, all procedures such as exchanging of the Notes, concluding contracts with (a) consultant firm(s) and (a) contractor(s) and final payment to them must be completed. However, in case of delays in delivery, installation or construction due to unforeseen factors such as national disaster, the period of the Grant Aid can be further extended for a maximum of one fiscal year at most by mutual agreement between the two Governments.

(3) Under the Grant Aid, in principle, Japanese products and services including transport or those of the recipient country are to be purchased. When the two Governments deem it necessary, the Grant Aid may be used for the purchase of the products or services of a third country. However, the prime contractors, namely, consulting, constructing and procurement firms, are limited to "Japanese nationals". (The term "Japanese nationals" means persons of Japanese nationality or Japanese corporations controlled by persons of Japanese nationality.)

Handwritten signature
2

(4) Necessity of "Verification"

The Government of recipient country or its designated authority will conclude contracts denominated in Japanese yen with Japanese nationals. Those contracts shall be verified by the Government of Japan. This "Verification" is deemed necessary to secure accountability to Japanese taxpayers.

(5) Undertakings required of the Government of the Recipient Country

In the implementation of the Grant Aid Project, the recipient country is required to undertake such necessary measures as the following:

a) To secure land necessary for the sites of the Project and to clear, level and reclaim the land prior to commencement of the construction,

b) To provide facilities for the distribution of electricity, water supply and drainage and other incidental facilities in and around the sites,

c) To secure buildings prior to the procurement in case the installation of the equipment,

d) To ensure all the expenses and prompt excursion for unloading, customs clearance at the port of disembarkation and internal transportation of the products purchased under the Grant Aid,

e) To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which will be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the Verified Contracts,

f) To accord Japanese nationals, whose services may be required in connection with the supply of the products and services under the Verified contracts, such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work.

(6) "Proper Use"

The recipient country is required to maintain and use the facilities constructed and the equipment purchased under the Grant Aid properly and effectively and to assign staff necessary for this operation and maintenance as well as to bear all the expenses other than those covered by the Grant Aid.

(7) "Re-export"

The products purchased under the Grant Aid should not be re-exported from the recipient country.

(8) Banking Arrangements (B/A)

a) The Government of the recipient country or its designated authority should open an account in the name of the Government of the recipient country in a bank in Japan (hereinafter referred to as "the Bank"). The Government of Japan will execute the Grant Aid by making payments in Japanese yen to cover the obligations incurred by the Government of the recipient country or its designated authority under the Verified Contracts.

b) The payments will be made when payment requests are presented by the Bank to the Government of Japan under an Authorization to Pay (A/P) issued by the Government of the recipient country or its designated authority.

(9) Authorization to Pay (A/P)

The Government of the recipient country should bear an advising commission of an Authorization to Pay and payment commissions to the Bank.

(End)

Major Undertakings to be taken by Each Government

No.	Items	To be covered by Grant Aid	To be covered by Recipient side
1	To bear the following commissions to a bank of Japan for the banking services based upon the B/A		
	a) Advising Commission of A/P		●
	b) Payment commission		●
2	To ensure prompt unloading and customs clearance at the port of disembarkation in recipient country		
	a) Marine (Air) transportation of the products from Japan to the recipient country	●	
	b) Tax exemption and customs clearance of the products at the port of disembarkation		●
	c) Internal transportation from the port of disembarkation to the project site	(●)	(●)
3	To accord Japanese nationals, whose services may be required in connection with the supply of the products and the services under the verified contract, such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work		●
4	To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contract		●
5	To maintain and use properly and effectively the facilities constructed and equipment provided under the Grant Aid		●
6	To bear all the expenses, other than those to be borne by the Grant Aid, necessary for construction of the facilities as well as for the transportation and installation of the equipment		●

(B/A: Banking Arrangement, A/P: Authorization to pay)

Q

Handwritten initials/signature

The Project for Improvement of Broadcasting Equipment for the TVRI Makassar Station in the Republic of Indonesia
Tentative Implementation Schedule

Item	year month	2003			2004												2005	
		10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
1. Approval of the Project by the Government of Japan (GOJ)		▼																
2. Exchange of Notes by both Governments (including the Note Verbal)			▼												▼ Note Verbal			
3. Concluding the Banking Arrangement between the Indonesian side and a Japanese bank			▼															
4. Concluding the consulting services agreement (the Agreement) (including amendments)			▼												▼ Amendment			
5. Preparation of the Tender Documents (T/D)				▬														
6. Verification of the Agreement and issuing the authorization to pay (A/P) (including amendments)				▼										Amendment ▼				
7. Detailed design study (D/D)					▬													
8. Obtaining approvals of D/D and T/D by TVRI and JICA					▼													
9. Tender Notice, Tender Opening and Evaluation						▬												
10. Equipment procurement and installation works by the Japanese side																		
(1) Concluding the Contract between TVRI and the Supplier (includeing amendments)						▼								Amendment ▼				
(2) Preparation of drawings of the equipment and materials and obtaining the Consultant's approvals							▬											
(3) Manufacturing the equipment and materials								▬										
(4) Transportation of the equipment and materials including pre-shipment inspection													▬					
(5) Installation work of the equipment and materials at the Project Site														▬				
(6) Site test, OJT and Acceptance test															▬			
(7) Handing over																	▼	
11. Works to be done by the Indonesian side																		
(1) Local cost estimate and obtaining approval of the budget from BAPPENAS/Ministry of Finance			▬															
(2) Tendering and award of the Contract					▬													
(3) Removal of the existing equipment, Renovation of building/interior and Rehabilitations of electricity and Air-conditioning system							▬											

資料 S-12

Q

Hand

**Minutes of Discussions
on the Basic Design Study
on the Project for the Improvement of the Broadcasting Equipment
of the TVRI Makassar Station in the Republic of Indonesia
(Explanation on the Draft Report)**

In response to the request from the Government of the Republic of Indonesia (hereinafter referred to as "Indonesia"), the Government of Japan decided to conduct the Basic Design Study on the Project for the Improvement of Broadcasting Equipment for the TVRI Makassar Station (hereinafter referred to as "the Project") and entrusted the study to the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA").

JICA sent to Indonesia the Basic Design Explanation Team (hereinafter referred to as "the Team"), headed by Mr. Katsutoshi Komori, an Officer of the Third Project Management Division, the Grant Aid Management Department, JICA, and is scheduled to stay in the country from July 6 to 19, 2003.

The Team held discussions with the officials concerned of the Government of Indonesia.

In the course of the discussions, both sides have confirmed the main items described in the attached sheets. The Team will proceed to further works and prepare the Basic Design Study Report.

Jakarta, July 11, 2003

小森 克俊

Katsutoshi Komori

Leader

Basic Design Explanation Team

Japan International Cooperation Agency



Erina H. C. Tobing

Director of Engineering

Television of the Republic of Indonesia (TVRI)

Republic of Indonesia

0

ATTACHMENT

1. Contents of the Draft Report

The Indonesian side agreed and accepted in principle the contents of the Draft Report explained by the Team.

2. Japan's Grant Aid Scheme

The Indonesian side understands the Japan's Grant Aid scheme and the necessary measures to be taken by the Indonesian side as explained by the Team and described in the Annex-4 and Annex-5 of the Minutes of Discussions (M/D) signed by both sides on April 17, 2003 (hereinafter referred to as "the previous M/D").

3. Schedule of the Study

JICA will complete the Final Report in accordance with the confirmed items and send it to the Indonesian side by the end of September, 2003.

4. Other Relevant Issues

- 4-1 The Indonesian side shall replace the Equipment installed in the Project at their own expenses in the future when the Equipment becomes deteriorated, and will submit a written memorandum of understanding on their future self renewal plan of the Equipment to the Japanese side via the JICA Indonesian Office by the end of July, 2003.
- 4-2 The Indonesian side shall secure the budget for undertakings by the Indonesian side described in Annex-4 of the previous M/D, and for the Project's implementation, such as improvement and/or renovation of buildings for securing installation spaces for the Equipment, removal of old equipment and/or facilities, which will be replaced in case the Japan's Grant Aid to be implemented, in accordance with the tentative schedule described in Annex-6 of the previous M/D. And the Indonesian side shall also secure the budget for proper operation and maintenance for the Equipment.
- 4-3 The Indonesian side shall furnish and/or improve necessary Equipment and/or facilities for the stable electricity supply and air-conditioning for the Equipment in order to secure suitable working condition.
- 4-4 The Indonesian side shall remove the existing analog equipment before the shipment of the Equipment.
- 4-5 The Team handed one copy of the draft detailed specifications of the Equipment to the Indonesian side. These draft specifications were confidential and should not be duplicated or release to other outside parties in order to secure the fairness of the tender of the Project. The Indonesian side will study the draft detailed specifications, and will give comments on the draft during the Consultant's stay in Indonesia. The Indonesian side informed that its policy is that the equipment should not "brand driven" but "function driven".
- 4-6 For the sake of the technology transfer on sustainable and properly operation and maintenance on procured equipment under the Project, the Indonesian side requested technical training of the counterpart personnel in Japan, and also understood that the official request on technical cooperation should be submitted through the JICA Indonesian Office.
- 4-7 The Indonesian side requested the Team to include an A/B roll editing system in the Project. The Team replied that it is not necessary in the Project, because the equipment installed for Studio No.2 and VCRs of the PC Room in the TVRI Makassar Station covers the main function of A/B roll editing system, and the TVRI Makassar Station could use such equipment for editing during the off broadcasting hours. The Indonesian side understood the explanation by the Team that the equipment

RK.

Di

in the PC room could possibly be used for editing but not as an A/B roll editing system, since the editing control function is not included in the PC room. Both sides agreed not to include an A/B roll editing system in the Project due to the minimum requirement equipment with minimum cost to be procured under the Project.

- 4-8 The Indonesian side requested the Team to include a new nonlinear editing system in the Project. The Team explained that the TVRI Makassar Station has already had a nonlinear editing system. Both sides agreed not to include a nonlinear editing system in the Project due to the minimum requirement equipment with minimum cost to be procured under the Project.
- 4-9 The Indonesian side expressed that they would endeavor to publicize Japan's ODA projects to the people of Indonesia through the production and broadcasting of the TV programs by using the Equipment.
- 4-10 The Indonesian side requested to the Team to reconsider the Indonesian side's request for additional editing equipment and Master Clock system, if there is an opportunity in the future.